

はばたく次世代研究交流会

～今を輝く研究者にまなび、対話を通じて未来をひらく～

日時

2026年**11月10日**(火)
14:30～17:00 (13:50 受付開始)

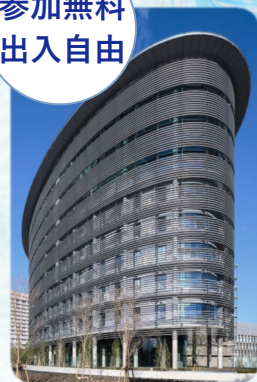
参加無料
出入自由

会場

大阪大学・日本財団感染症センター
1階 (吹田キャンパス)



Googlemap▶



対象

- ・本学の全教職員・学生・URA
- ・異分野融合研究、研究交流・支援に興味関心のある方

参加申込

11月9日(月) 15:00まで
ポスター発表登録も
こちらから
(定員に達し次第終了)



<https://forms.cloud.microsoft/r/4bQ6pWjGzT>

プログラム

※第2部の詳細は裏面へ

第1部 14:30～15:30 (会場：1階小ホール)

開会挨拶・説明 尾上 孝雄 (大阪大学理事・副学長)



講演① 青木 航 教授 (工学研究科)
「生命の構成的理解と人工生命の創出を目指して」



講演② 松井 大 助教 (人間科学研究科)
「ある心理学者の一事例史：何を研究しているかと、何を問うているか」

情報提供 「大阪大学が実施している若手研究者支援」
濱中 良子 (経営企画オフィスURA部門)

第2部 15:40～17:00 (会場：1階大ホール)

ポスターセッション＋自由交流 (ポスター発表者受付中！)

講評 近藤 昌夫 (大阪大学総長補佐・薬学研究科 教授)

- 2026年度「“はばたく次世代”研究者育成3職協働プログラム異分野融合研究プロジェクト」採択研究者が、ポスター発表を行います。
- 本プロジェクト採択者に限らず、どなたでもポスター発表をしていただけます（詳細は交流会参加申込フォームにてご確認ください）。
- ポスター情報は、交流会WEBページにて順次更新いたします。

交流会WEBページ▶

https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/research/habataku/event_4

2026年度プロジェクト一覧

各プロジェクトの詳細はこちら▶

<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/research/habataku>コアタイム  15:40～16:10 /  16:15～16:45

No.	研究代表者／共同研究者	研究タイトル／キーワード
1 	高田 紗英子（人科・講師） 武用 百子（医保）、蔭山 正子（医保）、市川 久美子（医保）、加藤 有花（医保）	消防職員の惨事ストレス予防を目的とした心理教育動画とセルフチェックによるメンタルヘルス教育モデルの開発 惨事ストレス、トラウマ反応、心理教育、セルフケア
2 	佐竹 祐人（医学・助教） 香月 邦彦（医）、梅村 和弘（NTT）、遠藤 一平（NTT）、Robert Howard（UCL）、Nadia Berthouze（UCL）	対話型AIロボットの認知症および老年期精神疾患における利用可能性の検証 老年精神医学、認知症、精神病性障害、ロボット
3 	王 穎哲（工・特任助教(常勤)） ZHAO YAN（工学）、曾 祥莉（奈良先）	植物 in situ 生理計測のためのマイクロニードル型インターフェースの開発 MEMS微細加工、マイクロニードル、バイオインターフェース、植物生理学
4 	助川 桃枝（情報・特任助教(常勤)） 松井 大（人科）	身体的経験の諸相からこころの構造を解明する 身体的経験、行動レパートリー、時系列データ、深層学習、大規模言語モデル（LLM）
5 	高田 悠里（産研・助教） 長谷 拓明（薬）	中分子ペプチドとタンパク質修飾を起点としたタンパク質分解誘導薬の開発 有機化学、有機合成化学、生物有機化学、創薬化学
6 	樋口 嵩（核物・特任准教授(常勤)） 福田 憲二郎（工）	有機フィルム上金属薄膜技術を応用した反陽子ビームプロファイルモニターの開発 反陽子ビーム、ビームプロファイルモニター、有機フィルム上金属薄膜、高精度薄膜形成技術、微細電極形成技術